

2017. 5. 9.

ジュニアセッション2017でご発表の皆様へ

日本気象学会教育と普及委員会

お知らせとご案内（2）

※ **青字**は、**確認事項・依頼事項**です。ご確認の上、期日までにご返信下さいますよう、宜しく
お願いいたします。

◆ジュニアセッション当日のスケジュール

- 9：30 ジュニアセッション受付開始（センター棟4階416号会議室）
受付後、控え室に移動（センター棟4階409会議室）
時間があれば、ポスター掲示（センター棟4階401, 402, 403会議室）
- 10：00 事前説明、発表認定証交付、等（センター棟4階409会議室）
- 11：00 ポスターセッション（センター棟4階401, 402, 403会議室）
～12：30
- 13：00 交流会（国際交流棟1階レセプションホール）
～14：30 ごろ
- （13：30 公開気象講演会（センター棟4階 セミナーホール(417)）
～17：00 ポスターセッション終了後または交流会終了後に、参加可能）

◆ジュニアセッション会場について

会場は、日本気象学会2017年度春季大会会場となる「国立オリンピック記念青少年総合センター」です。交通アクセスおよびオリンピックセンター施設案内図は、**別図第1**のとおりです。（小田急線「参宮橋」駅下車 徒歩約7分、東京メトロ千代田線「代々木公園」駅下車 徒歩約10分、京王バス新宿駅西口16番または渋谷駅西口14番より「代々木5丁目」下車）

ジュニアセッションで使用するポスター会場はセンター棟4階401, 402, 403会議室です。気象学会大会で使用する会場案内図とポスター会場（掲示場所）は**別図第2**のとおりです。

◆発表形式について

発表形式はポスター発表です。掲示スペースは、1件につき縦150cm×横180cmと横長です。最上端からの10cm程度のスペースに「ジュニアセッション」の表示札を設置します。表示札以外のスペースについては、どのようにお使いいただいても構いません。

ポスターは、当日、持参して掲示して下さい。発表終了後はポスターをお持ち帰りください。

ポスターセッションでは、ポスターの前に集まった人々に対して、口頭説明の形で、随時説明を行っていただきます。黙って眺めている人に対しても、積極的に語りかけて説明するようにしましょう。こうした一連の説明や質疑に対する応答などを以って「発表」とします。

◆会場での受付について

発表当日28（日）は9:30より、日本気象学会春季大会受付（センター棟4階416会議室）にジュニアセッション専用の受付窓口を設けます。

受付では、所属学校名とお名前を教えてください。予稿集と名前入りの入場票（名札）をお渡しします。春季大会会場内では常時、入場票を他の人から見えやすいところに装着してください。

交流会に参加される場合は、学校ごとに参加人数分のお弁当代（一人 670 円）をまとめてジュニアセッション受付係にお支払いください。

予稿集は、原則としてお一人 1 冊ですが、複数部欲しい方は、その旨受付にお申し出ください。

発表前日 27（土）までのジュニアセッション参加者の受付は春季大会事務局（センター棟 4 階 405 会議室）で行いますのでご注意ください。その場合、交流会のお弁当代（一人 670 円）は 28（日）にジュニアセッション受付で、学校ごとに参加人数分のお弁当代をまとめてお支払いください。

◆事前説明・認定証授与等について

当日 10:00 から、控え室（409 会議室）にて事前説明等を行います。この時刻までにご集合ください。（電車遅延などやむを得ない場合は、安全第一でご来場ください。）

早めに到着した場合は、事前説明の前にポスター貼付などの準備を行ってください。ポスター発表の会場は 401, 402, 403 会議室です。事前説明の前に貼付できなかった場合は、事前説明等の終了後でも構いません。掲示には画鋏、押しピンなどをお使い下さい。画鋏等は各自でご準備をお願いします。なお、粘着テープを使用することはできません。

控え室（409 会議室）にて、事前説明に続いて、ポスター発表紹介、発表認定証交付、集合写真撮影を行います。発表認定証は、予稿に著者として記されている全ての生徒個人（共同執筆者を含む）を対象に発行します。

◆控え室の利用について

ポスター発表中、荷物を控え室に置いて構いませんが、施錠等の管理はいたしませんので、貴重品はお持ちください。

国立オリンピック記念青少年総合センターの定めにより、控え室を含むすべての会議室での飲食は禁止されています。

◆写真撮影について

当日の発表準備からセッションが終了するまでの間、記録用として、次の写真撮影を行いますので、ご協力くださいますよう、よろしく願いいたします。

- ・集合写真：全員での集合写真（事前説明終了後に控え室で撮影）
- ・ポスター写真：ポスターごとの個別写真（発表者を入れたものも）
- ・スナップ写真：セッションの状況など適宜

これらの写真については、後日、閲覧者限定のウェブページ（ジュニアセッション関係者のみ）に掲載し、ご希望の写真をダウンロードできるようにします。

また一部の写真は、一般公開されている学会ウェブページに掲載します。一般公開ページへの掲載を希望されない方は、当日までにお申し出ください。

◆交流会・昼食について

ポスター発表終了後（13:00～14:30 頃）、国際交流棟レセプションホールにて、昼食を兼ねた参加者（発表者・見学者・引率者）の交流会をおこないます。この交流会では、研究の

苦労話や今後の抱負、質疑応答など、自由闊達な意見交換が行われることを期待しています。

交流会の参加人数に変更がある時には、5/19（金）までにお知らせ下さい。

交流会に参加されない場合、昼食場所としてオリンピック記念センター内のレストランやカフェ（センター棟2階「カフェテリアふじ」「カフェ フレンズ」など）がご利用いただけます。近辺の食堂等の案内図を受付で配布予定ですが、あまり多くありません。

国立オリンピック記念青少年総合センターの定めにより、ほぼすべての会議室で飲食できません。お弁当等を持参された場合は、外のベンチ等の限られた場所で飲食していただくこととなりますことを、ご了承ください。

◆公開気象講演会について

13:30より17:00まで、セミナーホール（センター棟4階417号室）で公開気象講演会『大雨災害』に備える』が開催されます。詳しくは**別紙1**をご覧ください。

参加を希望される場合は、5/19（金）までに、最初から聴講する人数と、交流会終了後に聴講する人数に分けてをお知らせ下さい。 席を確保いたします。

◆アンケート調査へのご協力について

発表当日、ジュニアセッションについてのアンケート調査を行いますので、ご協力下さいますよう、よろしくお願いいたします。なるべく当日中に記入し、会場係員かジュニアセッション受付窓口にご提出ください。

なお、当日中に記入できなかった方については、後日、「アンケート調査票」を気象学会HPジュニアセッションのページに掲載しますので、これをダウンロードしてご記入の上、電子メールに添付してご送付いただければ幸いです。

◆他のセッション等会場での聴講について

ジュニアセッションは5月28日（日）ですが、入場票を着装することにより、大会期間中（25日～28日）、全ての会場に出入り可能となります。ただし、公開気象講演会以外の会場では、聴講のみとし、質問やコメントなどの発言はお控えください。

各会場でのセッションや催しについて、気象学会HPトップの「春季大会ホームページ」に詳細が掲載されていますので、関心のある方はどうぞご覧ください。（<http://msj.visitors.jp/>）

◆退場時の入場票について

2日間以上ご来場予定の場合は、ケースごとそのままお持ちください。再度ご来場の際には忘れずにお持ち下さるよう、よろしくお願いいたします。

お帰りの際は、ケースのみ受付にご返納ください。入場票そのものはお持ち帰りいただいて結構です。

◆他の学会等での発表について

著作者として、今回の発表と同一の内容のものを他の学会等において発表することについては、日本気象学会としては、差し支えありません。

以上

公開気象講演会のお知らせ

日時：2017 年 5 月 28 日(日) (大会第 4 日) 13:30～17:00

場所：国立オリンピック記念青少年総合センター セミナーホール 417 (大会 A 会場)

テーマ：『大雨災害』に備える」

主催：公益社団法人日本気象学会 教育と普及委員会

後援：一般社団法人日本気象予報士会

※参加は無料です。

趣旨：日本気象学会 2016 年度春季大会の開催に併せて、一般市民の方々に気象に関する最近の研究成果や関心の深い事柄について解説することを目的として公開気象講演会を開催します。今回は、「大雨災害」をテーマとして取り上げます。毎年、日本各地で大雨が発生し、土砂崩れ、河川のはん濫、家屋の床上・床下浸水などの甚大な災害がもたらされています。近年では、平成 26 年 8 月の広島県での大雨や平成 27 年 9 月関東・東北豪雨などがあり、多くの尊い命が失われました。今回の講演会では、「大雨」の気象学的な理解を深めるとともに、「大雨」に対する防災・減災に焦点を当てます。防災・減災については、防災気象情報の出し手、伝え手、受け手のそれぞれの立場から、さまざまなご経験やご意見などを紹介して頂きます。奮ってご参加くださいますようお願いいたします。

テーマおよび講演者：

1. 積乱雲の発生・組織化と大雨の発生メカニズム 加藤 輝之 (気象庁観測部)
2. 気象庁が発表する大雨に関する防災気象情報 高橋 賢一 (気象庁予報部)
3. テレビと防災情報 木原 実 (気象予報士/防災士)
4. 市町村の防災気象情報を活用した防災・減災対応 出水田 正志 (龍ヶ崎市役所)
5. パネルディスカッション 司会：津口 裕茂 (気象庁 気象研究所)

問い合わせ先：津口裕茂 (教育と普及委員会)

TEL：029-853-8643 (気象研究所予報研究部)

E-mail：msj-ed_2017@netsoc.jp

交通アクセス・施設案内

国立オリンピック記念青少年総合センター (<http://nyc.niye.go.jp>)
 (東京都渋谷区代々木神園町 3-1)

○小田急線：

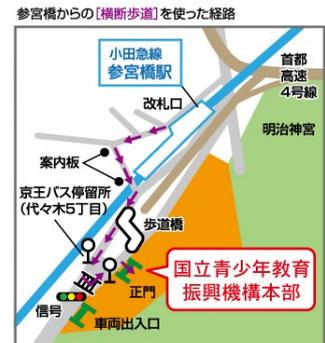
新宿駅から各駅停車 約 3 分
 参宮橋駅下車 徒歩 約 7 分

○京王 バス：

新宿駅西口 16 番より 代々木 5 丁目下車
 渋谷駅西口 14 番より 代々木 5 丁目下車

○地下鉄千代田線：

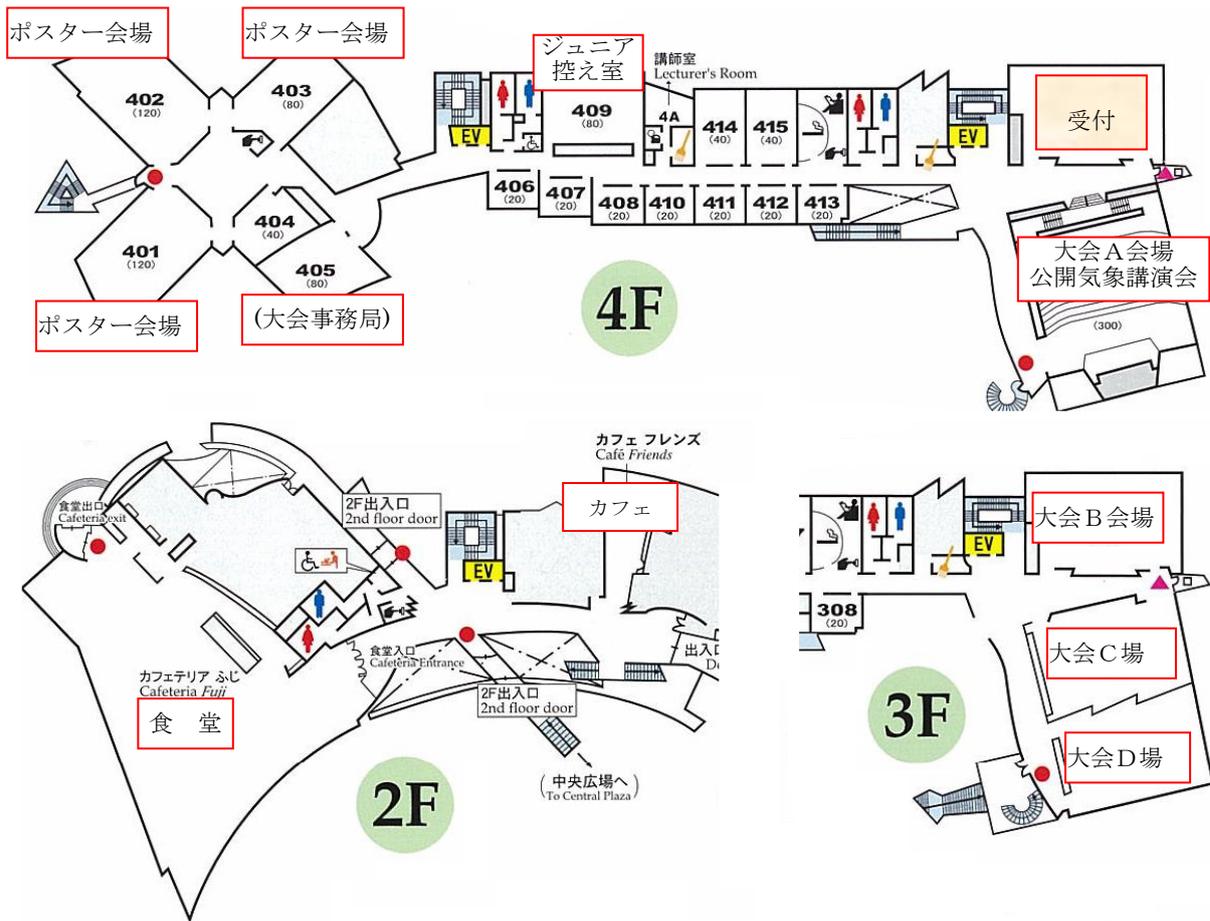
代々木公園駅下車 徒歩 約 10 分



原図は国立オリンピック記念青少年総合センターホームページから引用

大会会場内案内図

(国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟)



ポスター会場

